Canon EOS 40D 専用防水ハウジング

Seatool SDH-40D

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい

有限会社エヌティエフ　シーツール事業部

http://seatool.net

取扱説明書

Canon EOS 40D 専用
防水ハウジング
SDH-40D

※このたびは防水ハウジング SDH-40D をお買い上げいただきありがとうございます。
※この説明書を必ずお読みの上正しくお使いください。
※誤った使い方をされますとカメラの水没の原因となり修理不能になる場合がございます。
※ご使用の際にはこの説明書に従い必ず点検、テストを行ってください。
※デジタルカメラの水没、故障、データーの消失による保証、分解、改造、修理に伴う事故等に関し、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。また、使用時の人物、物損事故に関しての保証はいたしかねます。
※当製品は削り出し工法にて作られております。その為多少の傷、切削目がありますが動作には支障はございません。それに伴うクレーム等は、ご容赦ください。

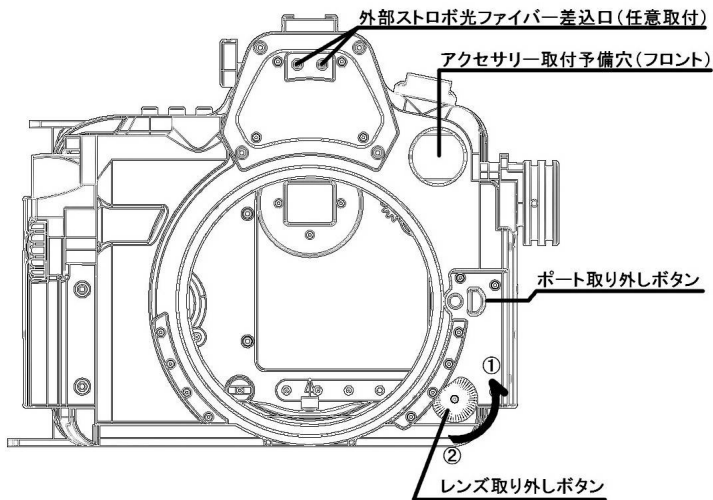
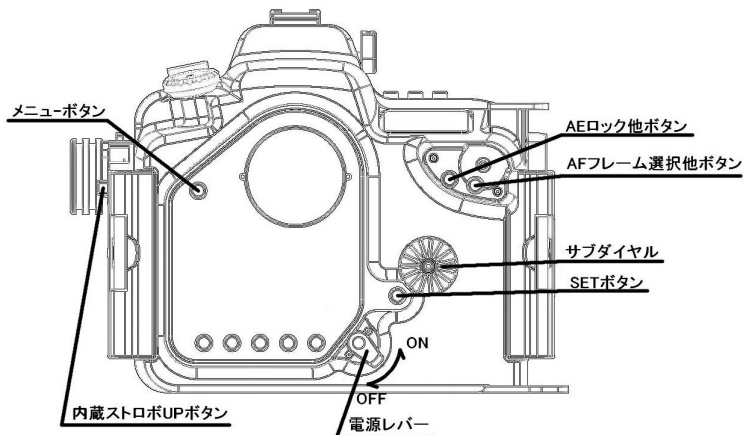
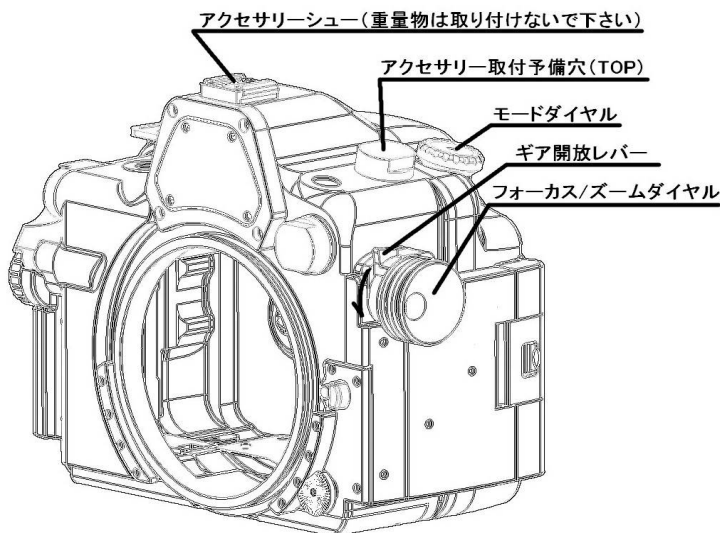
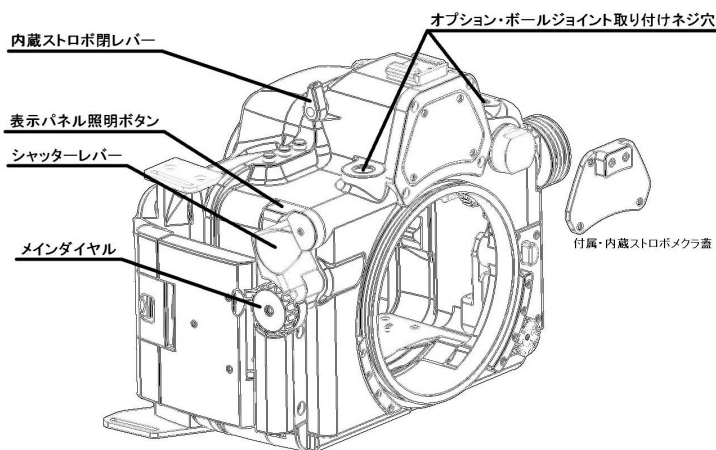
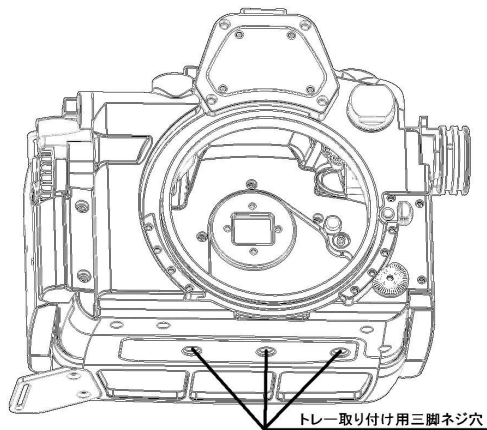
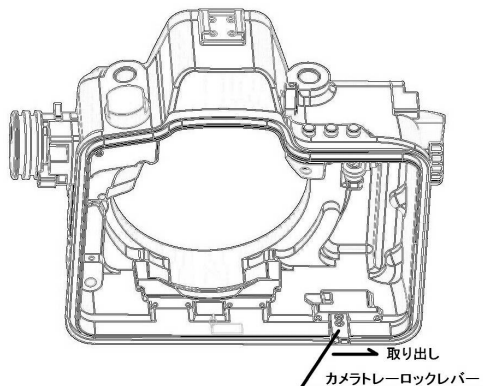
警告
※本製品を子供の手の届く範囲に放置しないでください。落下によるけがや、ストラップを首に巻きつけるなどによる窒息、小さい部品を飲み込むなど事故の原因になります。
※使用されないときはデジタルカメラを出してください。電池の故障による発火等の可能性があります。
※当製品はアルミ製でアルマイト処理されております。しかしながら海水で錆びる恐れはございますのでご使用後は必ず真水につけて塩抜きを行ってください。

注意
※当製品を当社以外で分解改造修理等を行った場合保証の対象にはなりません。
※高温、低温、極端な温度差のあるところでは保管しないでください。部品の劣化をまねく恐れがあります。
※ダイビングのエントリー方法によっては当製品に衝撃を与えることになり水没、破損の原因になる恐れがありますのでエントリー後に手渡してもらうなど特に注意してください。
※当製品の設計は水深 60 ｍまでとなっております。それより深いところは変形や破損により水没する恐れがありますので 60 ｍ以内で使用してください。
※飛行機で移動の際には O リングをはずすかフタを少しあけておいてください。気圧の変化によりフタが開かなくなる恐れがあります。
※フタを開閉する場合ほこりやごみに注意してください。水没や O リングの破損につながる恐れがあります。
※ご使用の前には必ず説明書に従い O リングのメンテナンスを行ってください。特にグリスアップを怠ると O リングのねじれや破損につながり水没の恐れがあります。

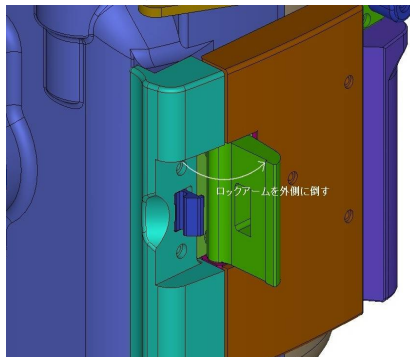
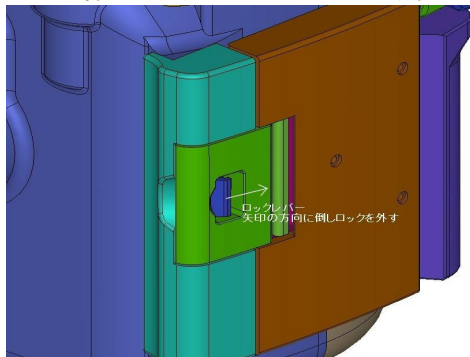
当製品の特徴
※本体は丈夫な耐食アルミを使い削りだし工法により精密かつコンパクトに作られております。
ボディーはアルミ製でありながらコンパクト、軽量で水深 60 ｍまで対応しております。

はじめに

ご使用前に下記の物が揃っているかお確かめ下さい。
- ・ハウジング本体（ポートは付属しておりません）
- ・O リング用専用グリス
- ・予備 O リング（裏蓋用、ポート用各 1 本）
- ・O リング外し用ピック

各部名称、説明

※　ポートロック取り外しボタン　　ポートの取り外し時これを押してロックを解除します。
※　レンズ取り外しボタン　　　①の方向に回して押しながらレンズを取り外します。またカメラをレンズごと外す場合は②の方向に回してからカメラを引き出してください。
※　外部ストロボ光ファイバー差込口　付属の内蔵ストロボメクラ蓋をご希望により出荷時本体に付いている拡散板のネジを外しその後に取り付けてください

※　電源レバー　電源レバーです
※　サブダイヤル　サブダイヤルを動作させます
※　SET ボタン　SET ボタンです
※　各種ボタン　　カメラの操作ボタンを押します。詳細はカメラの説明書をご覧下さい。
※　内蔵ストロボ UP ボタン　内蔵ストロボを使用するときこのボタンで UP させます

※　アクセサリーシュー　　ターゲットライト等取り付けできますが重量物は強度的な問題で取り付けないで下さい。
※　フォーカス/ズームダイヤル　フォーカスもしくはズームをマニュアルにて操作します
※　ギア開放レバー　レンズによってはオートフォーカスの場合ギアを外さないと使えないものがあります。その時にこのレバーでギアを開放して使用します
※　モードダイヤル　　モードダイヤルを回せます
※　アクセサリー取り付け予備穴　外部ストロボシンクロソケット等取り付けできる穴です。

※　内蔵ストロボ閉レバー　　ポップアップさせた内蔵ストロボを閉められます。
※　表示パネル照明ボタン　表示パネルにライトをつける時使用します。
※　シャッターレバー　　シャッターレバーです。
※　メインダイヤル　　メインダイヤルを動作させます。
※　オプション・ボールジョイント取り付けネジ穴　　オプションで2個ボールジョイントを取り付けできます

※ トレー取り付け用三脚ネジ穴　 オプションのグリップ、トレーを取り付けるネジ穴です。

※ カメラトレーロックレバー カメラをハウジングから取り出す場合このレバーを取り出し方向にスライドさせて下さい。

裏蓋の開閉方法

※以下の操作は湿気やほこりの少ない清潔なところで行って下さい。

① 開ける際には左右のロックレバーを同時に上記画の矢印方向に倒しながらロックアームを立てててください。
② その後ヒンジカバーごと外側に開ければ裏蓋が取れます。
③ 閉める際には開けたときの状態にロックアームとヒンジカバーを開けてください。Ｏリングのメンテナンス後、紐やゴミの挟み込みに注意しながら蓋をしめます。この時位置がずれてないか確認してください。少しでもずれていますとロックが出来ません。
④ ロックアームは開けたまま左右のヒンジカバーを同時に閉めてください①。閉めた状態のまま（本体を両ヒンジカバーで挟み込むような状態です）ロックアームを倒してください②。ヒンジカバーとロックアームを同時に閉めますと蓋が閉まりません。また左右同時に閉めませんとうまくロック出来ませんのでご注意下さい。
⑤ 必ず蓋がちゃんと閉まっているか確認してください。

取り扱い方
カメラの装着方法

※以下の操作は湿気やほこりの少ない清潔なところで行って下さい。

1 プレートロックレバーを右にスライドさせながらカメラ固定プレートを本体より外してください。
2 カメラの設定、電池の残量や記憶媒体の容量を確認しレンズは付けない状態でセットして下さい
  カメラ本体にカメラ固定プレートをカメラ固定ネジを回しながらセットします
  挿入時カメラがハウジングや操作部品に当たらないよう慎重に行ってください。
  カメラ固定プレートをハウジングの溝にあわせ奥にスライドさせて下さい
3 Ｏリングのメンテナンスをした裏蓋を挟み込み等注意しながら閉めてください。
4 蓋が閉まりましたら周りの２箇所のバックルで確実に閉めてください。
5 レンズを取り付けて下さい。（ギアの必要なものは所定の位置に取り付けて下さい）
6 別売のポートをＯリングのメンテナンスを行った後取り付けて下さい
7 バケツ等に水を入れて水没チェックをして下さい。最初は時間を短く徐々に長く数回に分けて毎回確認しながらチェックします。
8 水に入る際には当製品に衝撃を与えないよう注意してください。
9 使用後はすぐ真水（ぬるま湯）につけて塩分や汚れを落としてください。
  そのままの状態にしておきますとアルミの錆、樹脂の変質、ボタンのシャフト等に塩が噛みＯリングの破損や水没の恐れがあります。

内臓ストロボ光を使用しない場合

付属の拡散板メクラカバーを使用して下さい

1 拡散板にある４本のビスを外してください
2 拡散板を取り出しそこにメクラカバーを取り付けてください
3 ４本のビスを取り付けてください。取り付けの際相手側がアクリルですので締めすぎには注意して下さい。

メンテナンス方法

1 長時間使わないときは必ず本体のフタをして真水(ぬるま湯)に半日つけて置いてください。その時に､各ボタンを数回、空押しして下さい。
2 その後フタを取りＯリングを外しグリスアップをして、本体とフタはＯリングのはまる場所を綿棒等でよく拭き（アルコールやシンナー、ベンジン等の薬品、洗剤は使わないで下さい。塗装や樹脂が変質する恐れがあります。水を使えば大丈夫です）乾燥させて別々に保管して下さい。

Ｏリングのグリスアップ（※1）

1 付属のシリコングリス（当社が指定したもの以外は使わないで下さい。変質の可能性があります）を指先に５ｍｍ位取り全体に薄く伸ばしていきます。その時Ｏリングを必要以上に引っ張らないで下さい。また必要以上に付けますとほこりを呼んだりグリスが固まり逆に
  指先が引っかかる場合ごみや塩の付着、また傷がある為です。ごみや塩の場合Ｏリングに傷を付けないよう丁寧に取り除いてください。傷の場合は使用を止め交換してください。
  グリスアップが終わりましたら元どおり蓋の溝にねじれが無いよう、はめてください。

2 長時間使用しない場合はほこりが付かないように密封して日光があたらない所で保管して下さい。また使用中でも直射日光に長時間あたらないよう気をつけて下さい。Ｏリングや本体の変質、変形の恐れがあります。

注意
※当製品はＯリングで防水しております。グリス抜け(よじれが取れない)や破損等により水没の可能性は増します。
万が一の事故を防ぐ為にも必ずＯリングやＯリングが入る溝、Ｏリングの当たり面のメンテナンスを確実に行って下さい。
また装着の際ねじれてないか確認し、ごみや髪の毛、キャップの紐等挟み込まないよう細心の注意をはらって下さい。

※ハウジングをシンナー、ガソリン、ベンジン等揮発性有機溶剤また化学洗浄剤等でクリーニングをしないで下さい
※ファインダー部分はアクリルです。クリーニングの時は柔らかい布等で傷がつかないように注意して行って下さい

仕様

対象カメラ	Canon　EOS　40D
最大水深	60ｍ
材質	本体/耐食アルミアルマイト処理 レバー、ボタン類/POM、PC モニターパネル/ハードコートアクリル ねじ、スプリング類/SUS
サイズ（本体）	W210mmXD123mmXH164mm(最大外形寸法） 陸上重量　約1.7kg
付属品	Ｏリング用グリス　ピック　予備Ｏリング２種類 拡散板メクラカバー

※保険のご案内

万一の水没事故に備えて保険の加入をお勧めします。
詳細は各販売店にてお尋ねください。

※消耗品

Ｏリング等の消耗品は販売店もしくはシーツールまでお問合せください。

オプション

・オリジナル専用シングルトレーグリップセット(左右有）
・オリジナル専用Ｗトレーグリップセット
・右手グリップ用ハンドベルト
・各種ポート、ギア
・予備Ｏリング
・専用グリス
・ファインダーピックアップレンズ

ご用命は販売店もしくはシーツールまでご依頼ください。

ライト/ストロボの取り付け

当ハウジングにはターゲットライトが取り付けられるようにハウジングTOPにホットシューが付いています。
重量のあるライト/ストロボは本体TOP部分にオプションのボールジョイントを付けてご使用下さい。もしくはオプションのグリップに取り付けてください。ホットシューは強度が限られておりますのでライトの重量にご注意下さい。
またホットシューを利用し持ち手としてのご利用はご遠慮下さい。
破損の場合保障は致しかねますのでご注意下さい。

アフターサービス

保証期間はお買い上げ後１年間です（日本国内のみ）
取扱説明書にしたがったお取り扱いの上で故障した場合無償にて修理いたします。
保障期間内の場合でもお客様の取り扱いにより故障した場合や消耗品は有償になります。
また、下記の場合も有償修理になります。
１）当社以外で修理、改造、分解した場合
２）火災、天災、地変による故障及び損傷
3）落下、衝撃、振動、による故障及び損傷
4）修理のご依頼の際、保証書の内容未記載の場合やご提示がない場合
※本製品の故障に起因する付随的障害（撮影に要した諸費用や逸失利益等）については保証いたしかねます。
保守パーツは製造打ち切り後５年間在庫しております。
また、当製品にはボタンやSW部分にＯリング等消耗品が使われています。
１年毎もしくは長期間ご使用になられなかった場合オーバーホール(有償)をお勧めします。

保証書

保証期間	1年間
購入日	年　　月　　日
品名	防水ハウジング
品番	SDH-40D
販売店名	
製造番号	

※必ず販売店名欄に店名印を押してください

Seatool

製造販売　シーツール
〒220-0201
神奈川県相模原市津久井町三井390-1
有限会社エヌティエフ　シーツール事業部
TEL　050-7541-0294　FAX　042-780-5720
http://seatool.net　email　info@seatool.net